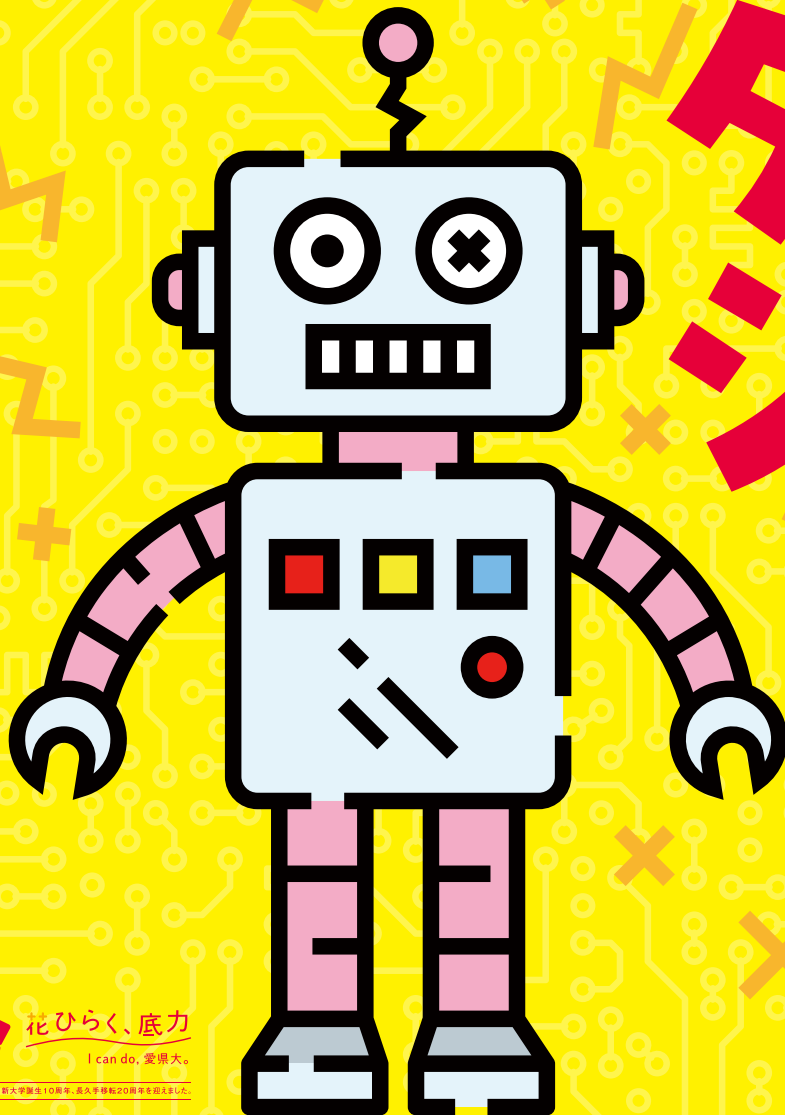




AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY

主催
不安と生の研究会
〈「不安」から照らす「生」の諸相〉企画
ことば・こころ・肉体・・・

不完全な 不完全な 不完全な



ただ一緒に手をつないで
歩くだけのロボットを作っています。
どこかに誘われるだけでもなく、
どこかに誘うわけでもなく、
ただ一緒に歩くだけなのに、
うれしさがこみ上げてくるのです。



愛知県立大学は、新大学誕生10周年、長久手キャンパス20周年を迎えられました。

2020年11月7日(土)13時30分 | 受講無料 | 要申込み

「これができる」とか「あれができない」を世の中では「能力」と言い、個人々の力と考えられている。たとえば「コミュニケーション能力」とは、自分の考えを整理し、相手にわかるように過不足なく伝える能力といった程度の意味に理解されている。人々は「コミュ力」が高い、低いと言い、その個人差を意識している。コミュ力とは、不完全な私たちが、お互いを補い、支え合うなかで生ずる関係でもある。視点を変えると、自分の弱さ、不完全さを上手にそして適度に他者に開示することによって、相手の手助けを引き出ししていく力とも考えられる。コミュニケーションに能力という言葉をつけて個人に帰属させるより、コミュニケーションとは2人の持ちつ持たれつの中に現れる関係とも捉えられる。ここに、AIやロボットが気づかせてくれる人の不完全さ、人の不完全さに触発されるような可能性があるのではないか。「弱いロボット」の研究者をお招きし、人らしさやコミュニケーションの本質を探る。



講師 岡田美智男 氏

豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授

1987年 東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了、その後、NTT基礎研究所情報科学研究部、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)などを経て、2006年より現職。主な専門分野は、コミュニケーションの認知科学、ヒューマン・ロボットインタラクション、社会的ロボティクス、生態心理学など。

主な著書に、『〈弱いロボット〉の思考 わたし・身体・コミュニケーション』（講談社現代新書、2017）、『ロボットの悲しみ コミュニケーションをめぐる人とロボットの生態学』（共編著、新曜社、2014）、『弱いロボット』（医学書院、2012）、『口ごもるコンピュータ』（共立出版、1995）などがある。

会場・申込み方法の詳細は
QRからご確認ください。



申込方法 ※未就学児同伴はご遠慮します。

- ① 申込方法: 愛知県立大学地域連携センターWEBサイト (<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>) にアクセスしていただき、特設ページよりお申込みください。
- ② インターネットがご利用いただけない場合は、FAXでお申込ください。【学術講演会タイトル「不完全で完全なワタシ」】、【氏名(ふりがな)】、【電話番号】、【FAX番号】を記載して、FAX番号までお送りください。申込受付を完了しましたら、FAXでご連絡します。FAX:0561-64-1104

お問い合わせ(講演会について)

愛知県立大学 地域連携センター
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3
Tel: 0561-76-8843(直通) / Eメール: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

交通アクセス

- リニモ「藤が丘」駅から八草行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分
 - リニモ「八草」駅から藤が丘行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分
- ※ 学内駐車場をご利用いただけます。

